

アグリ筑西

梅の花も咲き始め、春の息吹を感じる季節になりました。寒暖の差が激しいので、お体にお気をつけください。



2015 3月号

県西農林事務所 経営・普及部門
(筑西地域農業改良普及センター) 発行
Tel : 0296(24)9206
Fax : 0296(24)6979

協和園芸4Hクラブが設立50周年を迎えました！

2月12日、協和園芸4Hクラブが「協和園芸4Hクラブ設立50周年記念式典」を開催し、現役クラブ員と筑西市長をはじめとした来賓の方々、OBクラブ員など計40名が出席しました。

式典では、クラブ会長から、半世紀に渡ってクラブが存続し、現在も活動ができることに対して、先輩方や関係機関に感謝の言葉が述べられた後、来賓から「これからも地域リーダーの組織として活躍してほしい」と、エールが送られました。



また、KEKグループの代表から講演をいただき、「時代に取り残されず、どんどん新しいことにチャレンジして欲しい」とクラブ員に激励の言葉が贈られました。

式典終了後は、来賓や新旧クラブ員で親睦を深めました。最後に、「これからも「挑戦」の気持ちを忘れずにクラブを盛り上げたい」というクラブ員の言葉で、50周年記念式典を締めくくりました。



若手農業者がたい肥を使った土作りを学びました！～農業学園～

2月6日、農業学園「土作り講座～たい肥って何??～」を県西地区公開講座として開催し、筑西地域・結城地域・坂東地域の若手農業者25名が参加しました。

講義では、たい肥の実物に触れながら、畜産たい肥の種類と特徴や、肥効率を活用したたい肥投入量の計算について学びました。

その後、現地見学として、食品残さを活用したたい肥を生産している、農事組合法人 百姓倶楽部のたい肥センターを見学し、代表より講話をいただきました。代表からは、食品残さを活用したたい肥の特徴や、リサイクル・ループの重要性、たい肥センターの今後の取組について説明を受けました。参加者からは「リサイクル・ループの取組の最先端を見ることができて参考になった」との声が聞かれました。



ナシの病害虫防除に向けて～農薬使用講習会を開催～



茨城県内有数のナシの産地である筑西地区・下妻地区において、2月上旬から中旬にかけて各地区で農薬使用に関する講習会を開催し、生産者や関係機関、農薬メーカーをあわせて、のべ約200名が出席しました。

講習会では、ナシ病害虫参考防除例の内容や変更点、27年度の病害虫防除のポイント、農薬残留基準値の評価方法変更による、農薬登録変更の注意点（下記参照）等を確認しました。

また、当産地では黒星病対策が重要課題となっているため、基本的な防除の重要性を再確認し、さらに、近年急速に被害が拡大して問題となっている、ニセナシサビダニによる新梢モザイク症状の現状と対策について確認しました。

ナシの剪定もいよいよ終盤に入っています。当部門では今後、生育期にも随時病害虫に関する情報提供を行い、ナシの安定生産を支援していきます。



ご注意ください！！ ～一部の農薬で使用方法が変更されます～



農薬の残留基準値を設定する際の評価方法が変わり、従来の慢性毒性の評価に新たに急性毒性の評価が加わります。このため、薬剤によっては残留基準値が現在より小さい値に変更されます。残留基準値が変更される農薬では、適用作物の削除や使用回数の削減等の変更が行われるため、現在よりも使用方法が制限されます。

平成26年12月22日現在、ただちに使用方法を変更する必要がある薬剤は、有効成分にアセフェート（オルトラン水和剤、ジェイエース水溶剤等）、ベンフラカルブ（オンコル粒剤5等）、カルボスルフアン（ガゼット粒剤等）が含まれる剤です。これらの剤は、農薬容器の表示（ラベル）ではなく、変更後の使用方法に基づいて使用してください。

上記の農薬以外も、今後、使用方法が変更される場合があります。薬剤の詳細および最新の情報は、販売店等で配布されるチラシや農薬メーカーのホームページ等でご確認ください。



普及センターにおける新規就農者確保に向けた取組について

普及センターでは、市役所、農業委員会、JAと連携して、新しく農業を始めたい方に対する就農相談を行っています。今年度は34名対応し、技術習得や就農計画作成支援を行いました。その結果、農業大学校で実施されているいばらき営農塾の受講や、先進農家研修の実施、青年就農給付金（準備型）の受給へとつながっています。

また、普及センターでは新規就農者の知識と技術習得に向けて、農業学園を開講しています。新規就農者に限らず、農業の知識を深めたい農家の方のご参加も歓迎です。就農相談と農業学園に関するお問い合わせは普及センター（0296-24-9206：阿久津）までご連絡ください。

普及員のひとごと ～柳橋 泰～

皆様には3年間大変お世話になりました。新採時と同じ地での定年退職となりますが、良かったと思っています。退職後は少し仕事をしながら、自分の地域を守り次世代につなげていきたいと思っています。筑西地域の発展と皆様のご活躍をご祈念申し上げます。ありがとうございました。

～編集後記～

勝田マラソンは無事完走しましたが、久しぶりのフルマラソンは大変でした。桜川に向けて練習します！

皆様からのご意見・情報お待ちしております。